



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ゆうちょ銀行 上場取引所 東
 コード番号 7182 URL <https://www.jp-bank.japanpost.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 笠間 貴之
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 黒崎 多加夫 (TEL) 03-3477-0111
 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(表示単位未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,105,315	10.2	551,534	25.0	377,673	22.4
2025年3月期第3四半期	1,910,267	△1.2	441,217	20.2	308,348	17.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 582,562百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △113,487百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	105.61	—
2025年3月期第3四半期	85.26	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	227,547,769	9,398,880	4.1
2025年3月期	233,601,531	9,090,989	3.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 9,354,071百万円 2025年3月期 9,040,152百万円

(注) 「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計-期末非支配株主持分」を「期末資産の部合計」で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	58.00	58.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 配当予想の修正の詳細については、2026年2月13日公表の「2026年3月期の通期業績予想および期末配当予想の修正について」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	720,000	23.1	500,000	20.6	139.94

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 連結業績予想の修正の詳細については、2026年2月13日公表の「2026年3月期の通期業績予想および期末配当予想の修正について」をご覧ください。

(注3) 連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、2025年12月24日公表の「自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付による自己株式の取得に関するお知らせ」の内容を考慮の上、算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	3,575,878,720株	2025年3月期	3,604,335,520株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	8,315,477株	2025年3月期	4,378,660株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	3,575,905,891株	2025年3月期3Q	3,616,389,403株

（注）期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当行株式が、2026年3月期第3四半期1,186,500株、2025年3月期1,064,200株含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当行株式が、2026年3月期第3四半期1,189,789株、2025年3月期第3四半期1,142,926株含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は 監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は、株式会社ゆうちょ銀行（以下「当行」といいます。）及びその連結子会社（以下「当行グループ」といいます。）の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当行の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料には、見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、本資料の作成時点において当行が入手している情報に基づき、その時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述又は前提（仮定）は、客観的に不正確であったり、又は将来実現しない可能性があります。

このような事態の原因となりうる不確実性やリスクとしては、リスク管理方針及び手続の有効性に係るリスク、市場リスク、市場流動性リスク、資金流動性リスク、信用リスク、オペレーショナル・リスク等（システム、レピュテーション、災害、法令違反等）、気候変動を始めとするサステナビリティ課題に係るリスク、事業戦略・経営計画に係るリスク、業務範囲の拡大等に係るリスク、事業環境等に係るリスク、当行と日本郵政株式会社及び日本郵便株式会社との関係に係るリスク、国内外の金融政策に係るリスク、その他様々なものが挙げられますが、これらに限られません。当行グループの業績及び財政状態等に影響を及ぼす可能性があるため、当行が認識している重要な事実については、有価証券報告書及び半期報告書をご参照ください。

なお、本資料における記述は本資料の日付（又はそこに別途明記された日付）時点のものであり、当行はそれらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。従って、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

また、本資料に記載されている当行グループ及び日本郵政グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当行は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。また、本資料の内容は、事前の通知なく変更されることがあります。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(経営成績)

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、前年同期比1,950億円増加の2兆1,053億円となりました。このうち、資金運用収益は、前年同期比3,587億円増加の1兆6,275億円となりました。役務取引等収益は、前年同期比93億円増加の1,507億円となりました。また、その他業務収益は、前年同期比6億円減少の24億円となりました。

経常費用は、前年同期比847億円増加の1兆5,537億円となりました。このうち、資金調達費用は、前年同期比1,167億円増加の7,240億円となりました。営業経費は、前年同期比225億円増加の7,122億円となりました。

以上により、経常利益は前年同期比1,103億円増加の5,515億円となりました。通期業績予想の経常利益7,200億円に対し、進捗率は76.6%となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は3,776億円と前年同期比693億円の増益となり、通期業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益5,000億円に対する進捗率は75.5%となりました。

(注) 2026年2月13日に通期業績予想を上方修正しております。上記進捗率は修正後予想に対するものであります。

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末比6兆537億円減少の227兆5,477億円となりました。主要勘定については、有価証券は前連結会計年度末比2兆4,579億円増加の146兆459億円、貸出金は前連結会計年度末比7,727億円増加の3兆9,033億円となりました。貯金残高は前連結会計年度末比1兆5,933億円減少の188兆8,683億円となりました。

株主資本が前連結会計年度末比1,185億円増加、その他の包括利益累計額が前連結会計年度末比1,953億円増加し、純資産は9兆3,988億円となりました。株主資本のうち、利益剰余金は2兆9,132億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	64,639,102	56,173,715
コールローン	2,135,000	1,185,000
買現先勘定	8,463,537	8,578,759
買入金銭債権	593,739	521,581
商品有価証券	224	151
金銭の信託	5,721,973	5,933,142
有価証券	143,588,016	146,045,993
貸出金	3,130,595	3,903,346
外国為替	134,261	169,347
その他資産	4,459,237	4,401,582
有形固定資産	191,935	178,524
無形固定資産	101,559	101,537
退職給付に係る資産	1,432	—
繰延税金資産	442,748	357,147
貸倒引当金	△1,057	△1,164
投資損失引当金	△775	△894
資産の部合計	233,601,531	227,547,769
負債の部		
貯金	190,461,748	188,868,358
売現先勘定	26,985,038	20,673,376
債券貸借取引受入担保金	2,004,678	2,714,666
借入金	2,510,100	2,694,000
外国為替	924	1,043
その他負債	2,496,676	3,153,639
賞与引当金	7,555	1,707
役員賞与引当金	235	—
退職給付に係る負債	4	203
従業員株式給付引当金	414	172
役員株式給付引当金	630	593
睡眠貯金払戻損失引当金	42,534	41,128
負債の部合計	224,510,541	218,148,889
純資産の部		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	3,500,000	3,499,872
利益剰余金	2,784,473	2,913,280
自己株式	△6,384	△16,485
株主資本合計	9,778,088	9,896,667
その他有価証券評価差額金	390,850	955,155
繰延ヘッジ損益	△1,126,952	△1,495,994
退職給付に係る調整累計額	△1,833	△1,757
その他の包括利益累計額合計	△737,936	△542,596
非支配株主持分	50,836	44,809
純資産の部合計	9,090,989	9,398,880
負債及び純資産の部合計	233,601,531	227,547,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	1,910,267	2,105,315
資金運用収益	1,268,763	1,627,500
(うち貸出金利息)	8,632	17,296
(うち有価証券利息配当金)	1,154,636	1,343,874
役務取引等収益	141,367	150,733
その他業務収益	3,144	2,474
その他経常収益	496,992	324,607
経常費用	1,469,050	1,553,781
資金調達費用	607,374	724,096
(うち貯金利息)	59,503	219,718
役務取引等費用	21,295	21,713
その他業務費用	45,486	46,998
営業経費	689,631	712,223
その他経常費用	105,262	48,751
経常利益	441,217	551,534
特別損失	312	539
固定資産処分損	310	477
減損損失	1	62
税金等調整前四半期純利益	440,905	550,994
法人税、住民税及び事業税	126,803	166,106
法人税等調整額	1,665	△5,647
法人税等合計	128,468	160,458
四半期純利益	312,437	390,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,088	12,862
親会社株主に帰属する四半期純利益	308,348	377,673

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	312,437	390,535
その他の包括利益	△425,924	192,027
その他有価証券評価差額金	△301,715	560,992
繰延ヘッジ損益	△123,525	△369,041
退職給付に係る調整額	△683	75
四半期包括利益	△113,487	582,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,566	573,013
非支配株主に係る四半期包括利益	6,079	9,549

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当行は、2025年2月27日及び2025年12月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式32,271千株を取得したことにより、自己株式が49,845百万円増加しました。

また、2025年2月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式28,456千株を消却したことにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ40,006百万円減少しました。

自己株式の消却等により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△40,006百万円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

この結果等により、当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金は前連結会計年度末から128,807百万円増加し2,913,280百万円、自己株式は10,100百万円増加し16,485百万円となりました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	34,074百万円	38,528百万円